

文法説明

日付の書き方、読み方

本文中にあるように、2008年3月12日という書き方以外にも、数字だけを12/3/08などと書く場合があります。この場合は、原則として、日/月/年の順に並びます。イスラーム圏では、イスラーム暦も用いられますが、文書中にイスラーム暦で書くことはほとんどありません。

٢٠٠٨ の最後にある ٨ が西暦であるということを示します。イスラーム暦の場合はこの部分が ١ となります。それぞれ、`īsvī (西暦)、hijrī を示しています。

年号の読み方は、たとえば、1998年の場合、19百98 (unnīs sau aṭḥānavē) と2桁ずつ区切って読みますが、2000年以降は、4桁の数字をそのまま読むようになっています。たとえば2008年は dō hazār āṭḥ と読みます。

西暦2008年と言う場合、

(san dō hazār āṭḥ `īsvī) سن دوہزار آٹھ عیسوی

また、イスラーム暦1429年は

(san caudah hazār unattīs hijrī) سن چودہ ہزار اٹتیس ہجری

と発音されます。なお、ウルドゥー語アルファベットは右から左に向かって書かれますが、数字だけは、左から右に向かって書きます。

パキスタン政府に提出する書類

査証や留学の申請書類をはじめとして、パキスタン政府に提出する書類では、父親の名前を書く欄が必ずあります。ムスリムの名前には同じものが多いので、父親の名前を併記して区別するためです。以下にそうした書類で用いられている語彙をいくつか挙げておきます。

مستقل پتہ	mustaqil patah	本籍地
موجودہ پتہ	maujūdah patah	現住所
تاریخ پیدائش	tārīx-e paidāiš	生年月日

イザーファ (izāfah)

ウルドゥー語では、後置詞を挟まないで、2つ以上の名詞が並ぶことはありません。イザーファは、ペルシア語からの借用語に用いられます。このイザーファを使うと、2つの名詞を、後置詞を挟まずに並べることができます。

شعبہ اردو	šōba-e urdū	ウルドゥー語科
طالب علم	tālib-e `ilm	学生

進行形

進行形は、動詞語幹のあとに、動詞 **rahnā** を補助動詞として用いることにより表します。**rahnā** の部分が現在完了形なら、現在進行形、過去完了形なら、過去進行形となります。また、未来完了形なら未来進行形となります。

なお、完了形は、過去分詞＋**hōnā** という形になります。**hōnā** の部分が現在形なら、現在完了形、過去形なら過去完了形、未来形なら未来完了形となります。

動詞 **dēk^hnā** を例に、現在進行形の人称変化を見てみましょう。同一人称に2つある場合、上段は主語が男性、下段は主語が女性の場合です。

単数形

一人称	رہا ہوں	دیکھ	میں
	rahā hūṅ		
二人称	رہی ہوں	دیکھ	تم
	rahī hūṅ	dēk ^h	maiṅ
三人称	رہا ہے	دیکھ	وہ
	rahā hai		
三人称	رہی ہے		
	rahī hai		vō

複数形

一人称	رہے ہیں	دیکھ	ہم
-----	---------	------	----

			ham
二人称	رہے ہیں رہی ہیں	دیکھ	آپ āp
三人称	رہے ہیں رہی ہیں	دیکھ	وہ vō

過去進行形の場合、補助動詞 **rahnā** の変化の部分が過去完了形に変わります。